



富士ワイズメンズクラブは「社会を明るくする運動富士市推進委員会」の加盟団体です

国際会長主題	エドワード・オン	信念、愛、行動
アジア太平洋地域会長主題	田上 正	信念と愛をもって行動しよう
東日本区理事主題	山下 真	ワイズのらしさ再発見
富士山部部長主題	勝又隆吉	参加して生き活き学ぶ我が奉仕
富士クラブ会長主題	増田 隆	集う 紡ぐ つながる

会 長	増田 隆
副会長	仲澤昭夫
書 記	吉澤廣美
会 計	小澤嘉道
担当主事	金井 淳

2025 年
11 月
会 報

協調月間
BF
Go・STEP

★2025 年 11 月例会★

と き 2025 年 11 月 12 日 (水) 18:30～
ところ ホテルグランド富士 61-0360
受付 小澤嘉道君
司会 増田 隆君

1. 開会点鐘	会長 昭夫
1. 開会の挨拶	仲澤 昭夫
1. ワイズソング・ワイズの信条	
1. 東日本区理事、富士山部長、会長主題の唱和	
1. 会長挨拶	会長 昭夫
1. ゲスト・ビジター紹介	会長 昭夫
1. 食前の感謝	高野 亨君
1 マイタイム	
1. 誕生日	
1. 各委員会・書記・会計・事務局報告	
1. 出席率スマイル報告	
1. 閉会の挨拶	鈴木 靖巳君
1. 閉会点鐘	会長 昭夫

例会終了後役員会を開催します

11月 Happy Birthday

該当者なし

10 月例会報告

巻頭言

小澤嘉道

故郷のお祭りが今年 10 月 26 日をもって最期を迎えた。我が家は家族全員で帰京しました。私が育った浜松市天竜区春野町勝坂村に伝わる勝坂神楽は、子孫繁栄、五穀豊穰、天下泰平を祈るお祭りです。市指定無形民俗文化財、400 年以上前から伝承されたお祭りです。10 年ほど前から N P O 法人の大学生たちの支援もあり、何とか続けてきましたが、過疎化と、高齢化の為、区切りをつける事となりました。私が子供の頃は露店が並び、花火が上げられ、村を出た若者達は祭り参加に帰京し、賑やいだ昔が懐かしく思い出します。この日は生憎の小雨降る中、村から離れた人達や、友人知人に加え、浜松市お祭り保存委員会、報道関係者、アマチュアカメラマンなど多くの人達に見守られ、最後の舞が神社に奉納されました。祭事が終わり、お祭り関係者による挨拶では、最後となった村人の悔しさと、安堵の入り混じる思いを感じました。過疎化は増すばかり、もっと故郷に帰らなければ。

在籍会員	8 名	例会出席者	7 名	スマイル基金	9,000 円	CS 基金	円
休会会員	1 名	出席率	88%	スマイル累計	15,000 円	CS 累計	円
担当主事	1 名	ゲスト	1 名	ビジター	2 名	総出席者	10 名

マイタイム

久しぶりです

鈴木靖巳

先日、孫娘の就職内定を機に何年かぶりに東京の街を散策して来ました。赤坂、恵比寿、日本橋へ足を運んできました。赤坂にある孫の就職先の高層ビルの中に入ることが出来てその巨大さとホテルのようなエントランスに圧倒され来年から働く孫娘の姿を想像し楽しく明るく一生懸命働いてくれることを念じました。そしてビルの外へ出てみると何やら騒がしい騒音が聞こえて警察車両に挟まれて黒塗りの街宣車2台大音量のスピーチでアメリカ大使館の方へと走って行きました。平穩な富士からの田舎者の私は何事かとビックリでした。そして娘が予約してある恵比寿のお寿司屋さんで昼食をご馳走になりました。

このような場を設けてくれたことに感動し自分も年をとったものだと思います。学生時代に父親が仕事で上京してきた際、食事をご馳走してくれた日本橋三越本店がなつかしく思いぶらりと行ってきました。今度は私が孫へと東京駅大丸で60年前と同じことを妻と娘と孫とそして自分で食事をして一人で満足でした。この日の東京での移動はほとんど地下鉄で外の景色はありませんでした。多分東京の地下は縦横無尽に地下鉄が走りめぐっていると思います。兎に角、東京の雑踏に疲れた1日でした。

10月例会報告

定刻となり、10月例会が開催されました。司会の岩辺君が遅刻の為、急遽増田君が代行しました。開会点鐘、鈴木君の開会の挨拶、ワイズソング、ワイズの信条、各主題の唱和の後、会長挨拶があり、久しぶりの卓話者で富士市民活動センター所長の今屋敷正成（いまやしきまさしげ）様の紹介がありました。伊東クラブからは50周年実行委員長の稲葉富士憲様、東日本区書記の榎本博様がクラブ創立50周年例会のスピーチで出席しました。50周年のスピーチは稲葉実行委員長のオリジナルPRソングに始まり、締めはPR踊りで会場を盛り上げました。各クラブの周年記念例会が続きますが、宜しくお願いします。続いて今屋敷所長様のパワーポイントを駆使した「富士活動センター・コミュニティ」



伊東クラブ稲葉様、榎本様右は今屋敷様 るところがあるように感じたのは私だけでしょうか。今後富士クラブも活動センターに協力したり、支援を受けたりしていきたいと思いました。小澤君の開会の挨拶で10月例会は閉会しました。

10月役員会報告

書記 吉澤廣美

1. 12月は例会後にメンバーによる「飲酒ありクリス

マス会」を行う

2. EMC 委員会報告が増田会長よりあり、各自が新入会員候補者推薦カードを作成して入会を勧める。
3. 会長会では東日本区の定款の見直しの発表があり、各部長の任務項目に大幅な軽減が見られました。部長は部の役員を必要に応じて任命することができる。評議会、部大会開催は義務としない。
4. 富士クラブ クリーン作戦 10月26日（日）10:00～ ロゼシアターに集合して市役所前通りのワイズ標語板や歩道の清掃をする。

富士宮クラブ創立30周年記念

10月18日に浅間神社参集所において富士宮ワイズメンズクラブ創立30周年記念が開催されました。富士ク



ラブからは、小澤君、鈴木君、吉澤君、仲澤君、増田君の5名が、東西日本区、富士山部より60余名が30周年のお祝いに駆け付け宴会が大いに盛り上がりまし

た。会員が減少することもなく、非常にまとまりがある富士宮クラブの今後が楽しみです。

第51回富士山部部大会開催



10月11日御殿場東山荘に於いて、第51回富士山部部大会が開催されました。勝又

部長の開会の挨拶の後、公益財団法人日本YMCA同盟の横山由利亜執行理事による『YMCAのウクライナ支援活動』の特別講演がありました。講演の後、急遽会場で集められたウクライナ支援基金を横山理事に手渡しました。2部の懇親会では参加された72名が親睦を深め富士山部の益々の発展を願い閉会となりました。

富士山YMCA便り

富士山YMCA 金井 淳



先月10月23日、富士山が初冠雪を迎えました。このまま白い姿を保つかと思いきや、日を追うごとに雪の面積が減り、今

ではすっかり消えてしまいそうなほどです。こうした傾向は、年々強く感じられるようになっていきます。9月のYVLFで基調講演をしてくださった山崎宏様（NPO法人ホールアース自然学校代表理事）も、温暖化の影響により富士山の永久凍土の下限が上昇していると指摘しています。1976年当時は標高3100m付近まで存在していた永久凍土が、現在では3500m以上の高地に、しかもモザイク状に点在するだけになっているそうです。永久凍土の融解は、土砂災害など私たちの生活に直結する問題を引き起こしかねません。こうした変化に目を向け、対策に取り組むことが求められています。